

【天国への手紙 4月8日放送分】

春が来てキミを思う

ラジオネーム … ナチュラルビューティー

新聞の片隅に出ていた記事を見てから、もうかれこれ20年。

キミが亡くなった事故には衝撃を受けました。

キミとはアルバイト先で知り合って、

たかがアルバイトだったとはいえ学校とは違う世界で、

大人の世界に一步踏み込んだような世界。

特に私たちの代は仲が良く、閉店の鍵閉めのメンバーで、

よくファミレスに行っては朝まで語ったよね。

一体、何を話していたんだろう？

全然覚えていないけど、

男女数人でバンドを組もうという話をしたことがあるのは覚えてる。

私は心の中ですよ〜く楽しみにしています。

でも実際には就職活動が忙しくなってそれどころじゃなかったよね。

みんなのおかげで充実した札幌での学生生活でした。

私は地元の函館に戻ったけど、時折、札幌に遊びに行っては

近況報告をしたり、

それぞれの社会で頑張っているみんなの話を聞くのが好きでした。

キミの結婚披露宴が、最後に顔を合わせた日だったね。

お子さんはもう成人しているんでしょうね。

ある年には喪中で年賀状を出せなかったり、

またある年には引っ越しもあって住所がわからなくなって、

電話番号は登録しているのに連絡を取らなくなっちゃったね。

実は私、この春から札幌に赴任することになりました。

この年齢で、新しく物を覚えるのは骨が折れるけど、

あの頃住んでいた新さっぽろの1つ手前の駅に

部屋を見つけました。

キミはよく、バイトの帰りに車で送ってくれたよね。

あの頃のアルバイトの仲間達とは何年も会うこともなく、

キミの話をすることもなくなっちゃったけど、

SNSで交流が復活して、お互い近況に「いいね」を押ししています。

ほんのひとつぎの青春時代後半の仲間。

春の新生活を迎えるにあたってキミを思い出しました。

リクエスト